



健検は、なぜ“つかえる”のでしょうか？



理由①：試験が受けやすく“つかえる”！



受検の利便性が大幅アップ！

健検は、CBTを採用。全国の試験会場と複数日程から選択できるため、受検しやすい。さらに、合否結果・得点は試験終了後すぐにわかり、再受検も可能です。



CBTで簡単、スマートに受検！

パソコンに不慣れな人でも、操作はとても簡単。まずは「健検 CBT 体験版」にトライ！ CBTを初めて受検する人、しっかりと準備したい人、必見です。



合格のための公式教材も充実！

『過去問・解答解説 厳選 104 問&試験対策要点ポイント集』3段階ステップ方式で要点を完全暗記。試験対策はこの1冊でバッチリです。

理由②：資格や肩書、学んだ健康知識が“つかえる”！



資格、肩書を活用できる！

合格すると「健康マスター / 健康マスター・エキスパート」として協会に認定され、【資格タイトル】を名刺や履歴書等に記載ができるなど、資格を様々な場面で活用できます。



「オープンバッジ」を取得できる！

知識・スキル・資格等のデジタル証明として、国際基準のデジタル合格証「オープンバッジ」を合格者に発行。会社の個人履歴データ登録や就職、転職などの場面でも使用できます。



資格更新はスマホで講座を受講するだけ！

仕事や健康活動がレベルアップ！

健康知識とスキルが身につく、健康維持や様々な場面での活用ができます。資格の有効期限は4年。更新時にオンライン講座を受講することで、最新の健康知識が得られます。

“つかえるね”を実感！健康マスターが語る「健検」活用法

健康マスター名誉リーダーの女優・杉田かおるさんや「健康マスター」の皆さんに、職場や地域で「健検」で学んだことや「健康マスター」の資格活用などについて語っていただきました。



健康マスター名誉リーダー
杉田かおるさん
(健康マスター普及認定講師)

毎日の生活や
講演活動に「つかえる」



高齢者向け
サービスに
“つかえる”

音楽療法士として、元気に暮らしたいと願う高齢者の方々に、音楽、歌、リズムを通じて指導する活動の中で、「健検」で学んだ確かな健康知識・情報を伝えることも行っています。改めて健康を学びなおしたおかげで、自信をもって実践できるようになりました。

MHS 音わか (音楽療法士)
小田佳代子さん
(健康マスター普及認定講師)



健康経営や社員の
ヘルスリテラシー向上に「つかえる」

名刺にも記載
お客様への営業活動に「つかえる」



健康と幸せをお届けする企業として、健康に関するお客様からの質問に自信をもって答えられるようになりました。特に名刺に「健康マスター」の資格を記載することで、お客様との会話も弾み、その関係づくりにも効果的です。

日本トリム
島ノ江真光さん
(健康マスター)

社員への健康教育
お客様への健康サポートに「つかえる」

健康で長生きするためのサポートをすることが求められている保険会社として、お客様に健康を伝える営業職員の活動をサポートする上で、また自分がお伝えするときに、「健検」で学んだ知識が役立っています。



住友生命
沖島英之さん
(健康マスター普及認定講師)

健検TM
日本健康マスター検定

詳しくは、

つかえるね 健検 検索

<https://kenken.or.jp/about/keenkens-value>

